

明日をひらく窓

第77号
2003・7・15
登別市教育委員会
生涯学習推進室社会教育課発行
Tel 88-1154

=生涯学習ニュース・話題・トピックス・情報=

なごやかに！世代間交流



学校では、次代を担う子どもたちへ生涯学習社会の基礎を培うという観点に立って、ときめき大学生との世代間交流を実践しております。本年度は、5月28日（水）の登別温泉小を皮切りに登別小、鷺別小、幌別小、幌別西小、青葉小、富岸小、幌別東小の日程で、それぞれの学校が創意に満ちた授業を工夫して公開するとともに、昔の遊びや給食に舌鼓をうちながら、楽しい一時を過ごし、交流を深めております。



【幌別西小学校】



【鷺別小学校】



【青葉小学校】



【登別小学校】



【登別温泉小学】



【幌別小学校】

“まち興し”ガンバッテ！札内高原館

地場産業の拠点として蘇る旧札内小中学校

平成10年3月に58年間の歴史を閉じた札内小中学校は、その歴史を物語る様々な児童生徒の作品や教材教具等を保存し、資料館として活用するとともに、校舎の一部を改修し、地場産業の活性化を図る「札内高原館」として利用されています。

この度、文科省が過去10年間に廃校した小中高校の校舎再利用転用例として「リニューアル50選」を発表しました。

その中で「札内高原館」の地場産業への取り組みが高く評価され、胆振管内唯一選ばれました。



【懐かしい旧札内小中学校】

【学校開放事業アンケート】

実施したアンケートの結果がまとまりました。一部紹介します。

～ご意見・ご要望欄の概要～

- 長期休暇中の学校開放を是非お願いします。
- 開放は、17時～21時までとしてほしい。
- 冬期における暖房設備を充実させてほしい。
- 自主管理へ移行して行ってほしい。
- 使用開始を5月中旬より早くしてほしい。
- 通年で開放してほしい。
- 団体も、個人の使用料と同じにしてほしい。
- テニス、冬期間中使用させてほしい。

など

シリーズ生涯学習社会を考える(2)

巣立ち行く時代の生涯学習

勉学中の子は、著しい成長を遂げながら、大人社会の縮図のような世界で様々な刺激を受けながら、行動範囲を広げ、エネルギーに生活しています。

この時期は、生涯学習の基礎を培うという観点に立って、学校・家庭・地域社会が一体となり、子どもたちの健全育成に努めるとともに、親は、子どもの成長・発達に応じた指導が適切に行えるよう『親としての心得』（親業）をしっかりと身に付けたいものです。

生涯学習の基礎を培う例

体験・文化・スポーツ・レクリエーション
社会参加 社会奉仕
社会貢献活動 など

リーダー研修

- ・「少年の船」乗船指導
- ・道立洞爺自然少年の家
- ・登別市ネイチャーセンター など

参加体験

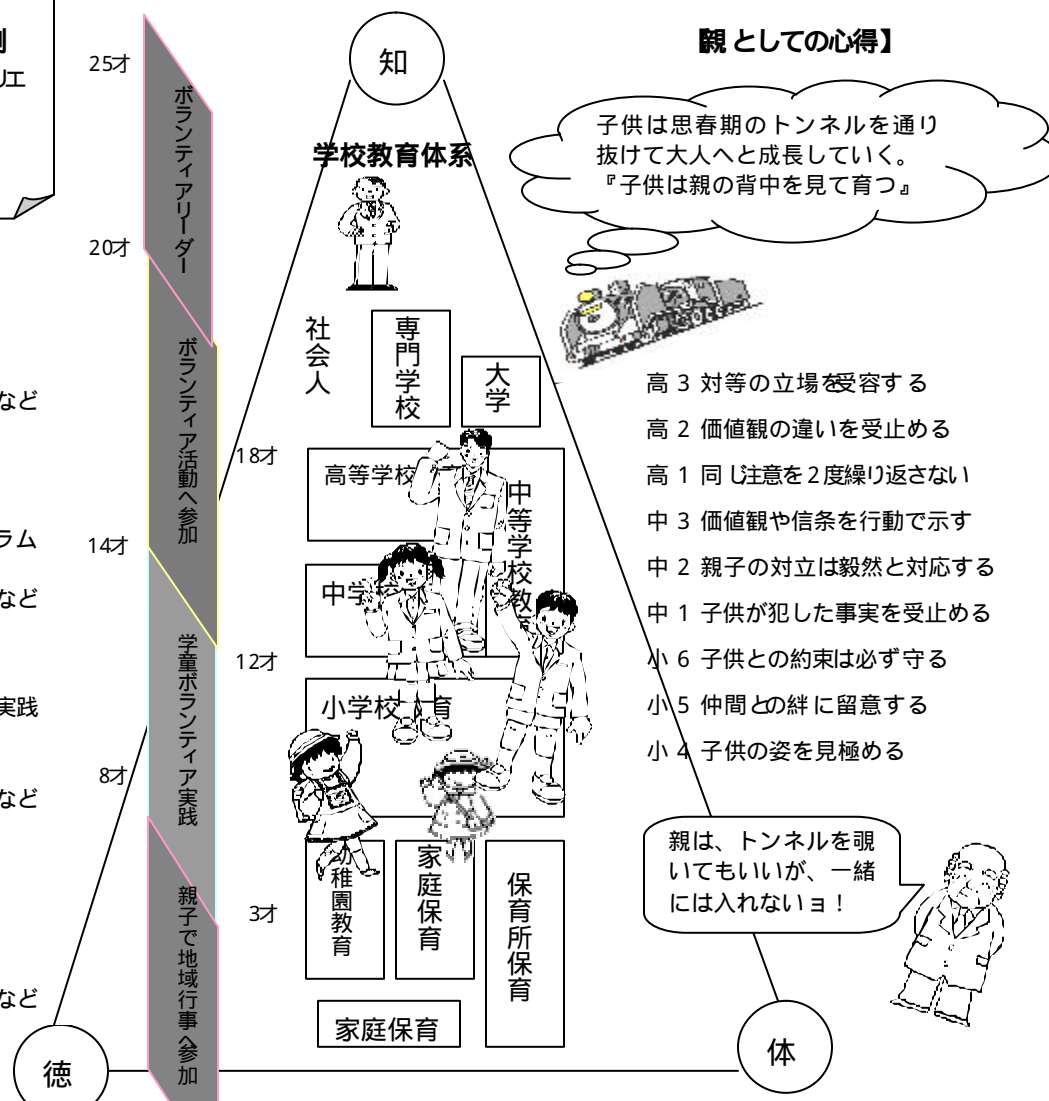
- ・しんた21サマーキャンプ
- ・中高校生ボランティアフォーラム
- ・介護体験 など

実践意欲

- ・学童ボランティアにおける実践
- ・教育課程における実践
- ・地域交流プラザでの実践 など

親子での参加

- ・地域行事への参加
- ・清掃活動
- ・地域交流プラザへの参加 など



西小 お買い物 (ボスフル)



若草小 リングブル回収



鷺中 保育体験 (鷺別保育所)